

令和5年度 三重短期大学

一般選抜（法経科第1部、食物栄養学科、生活科学科）

英語・国語 正解一覧／小論文試験 解答例

《英語》

(1)	2	(2)	2	(3)	2	(4)	1	(5)	1	(6)	3	(7)	4
(8)	3	(9)	3	(10)	3	(11)	3	(12)	4	(13)	4	(14)	3
(15)	5	(16)	4	(17)	2	(18)	3	(19)	5	(20)	4	(21)	2
(22)	2	(23)	2	(24)	3	(25)	3	(26)	3	(27)	2	(28)	4
(29)	4	(30)	2	(31)	1	(32)	3	(33)	1	(34)	1	(35)	1
(36)	2	(37)	2										

《国語》

(1)	4	(2)	5	(3)	5	(4)	2	(5)	1	(6)	4	(7)	3
(8)	1	(9)	5	(10)	2	(11)	4	(12)	1	(13)	5	(14)	4
(15)	5	(16)	2	(17)	5	(18)	1	(19)	3	(20)	4	(21)	2
(22)	3	(23)	5	(24)	2	(25)	4	(26)	3	(27)	4	(28)	5
(29)	2	(30)	3	(31)	1	(32)	3	(33)	1	(34)	5	(35)	2
(36)	3												

《小論文》

1990～2020年の30年間で、世界全体で大幅に森林面積が減少しているが、直近の10年間はその減少傾向が緩やかになっていることが分かる。また、森林面積が減っているのは南アメリカやアフリカという南半球の熱帯地域であり、ヨーロッパやアジアという北半球の地域はわずかながら増加している。

北の地域は、経済的に発展している国が多く、環境意識の高まりから、森林を保護するなどして環境問題にも取り組んでいるため、森林面積が増加していると考えられる。温暖化により南半球で森林を維持・管理できないほどの異常気象が続けば、今後も地球の森林は減り続けてしまう。南の地域は、開発途上国が多く、環境問題より経済活動が優先される傾向がある。しかし、これ以上森が減ってしまうと、動植物の減少だけでなく森によるCO<sub>2</sub>の吸収も期待できなくなる。世界全体で森林減少を止めるためには、先進国が植樹などを積極的に行い、開発途上国にも援助するべきである。

(396文字)